第十六回りんり俳句大賞　投句用紙【小中学生用】

★応募に関する注意点★

※最大5名の児童生徒を一組とし、一組につき一人の先生の投句（一句もしくは二句）が必要です。

※本人が創作した未発表の作品とし、一期につき一人二句以内とします。

※作品の著作権は当財団に帰属するものとし、返却はいたしません。

★りんり俳句創作のワンポイントアドバイス★

俳句をつくる時、何かいい句を作ろうとか色々な気持ちが入るほど、つい肩に余計な力が入るものです。俳句のプロといわれる人でも肩に力が入るのですが、実はその力の入り方がちがいます。プロが力を入れるのは一瞬です。感動の瞬間をのがさず、集中して無駄なく言いたいことを表現してみましょう。

★次の十一月から一月の季語を参考に、自由に俳句を作ってみましょう★

七五三　霜柱　マフラー　手袋　焼き芋　みかん　スキー

風邪　餅つき　お正月　初詣　初日の出　書き初め　雪だるま

キリトリ

【投句用紙】　第十六回・三学期の部（小中学生用）

●部　門（・小学生　・中学生　・教師）（○で囲む）　　担当教師名（　　）

（都道府県　　）（　　）学校名	学校	
ふりがな 氏　名	学年	年
	性別	男・女

○出来るだけ漢字を使い、間を空けずに書いて下さい。

締切　二〇一八年一月二十三日（必着）